

ハギの種類と特徴(マメ科)

参考文献：九州の花図鑑・山溪ハンディ図鑑・秋吉台であった花

和名	草・木	葉・茎	花色	特徴・その他
マルバハギ (丸葉萩)	木本	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3 出複葉の楕円形か倒卵形 ・ 小葉の先は丸い 	紫紅色 (約 1 ~ 1.5 cm)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 花はかたまってつき、葉より高く伸びて咲くことはない (花序は葉より短い) ・ 萼歯が針のように長く尖る。
ツクシハギ (筑紫萩)	木本	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3 出複葉の楕円形か倒卵形 ・ 小葉の先が丸くやや窪み光沢がある。 ・ 葉裏に短毛がある。 	淡紫紅色 (約 1 ~ 1.5 cm)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 萼歯の先が鈍い。 ・ 花序は葉より長い。
ヤマハギ (山萩)	木本	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3 出複葉の楕円形か倒卵形 ・ 小葉は先が丸い。葉裏に短毛が密生。 	紅紫色 (約 1.5 cm)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 萼歯の先が鋭い。 ・ 花序は葉より長い。
キハギ (木萩)	木本	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3 出複葉の長楕円形か長卵形。 	淡黄色・淡白色 (約 1 cm)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 丘陵地や山地の日当たりのよい岩場に生える。 ・ 旗弁の奥と翼弁は紫紅色。
* マキエハギ (蒔絵萩)	木本	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3 出複葉 ・ 真ん中の小葉 (頂小葉) は長楕円形。 	淡紅紫色 (約 4 ~ 5 mm)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 葉の付け根から細長い枝を出す、その先に細い軸を立てる。托葉が細長い。
* イヌハギ (犬萩)	草本	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3 出複葉で長楕円形 (3 ~ 6 cm) 	帯黄白色 (約 8 ~ 10 mm)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上部の葉の付け根から長い軸をたて花をつける。 ・ 全体に黄褐色の軟毛が密生。
ヒメノハギ (姫野萩)	草本	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3 出複葉の楕円形 (ヌスビトハギの仲間) 	白色。淡黄色、紅紫色	<ul style="list-style-type: none"> ・ 花に細い柄がある。茎は赤褐色。
メドハギ (目処萩)	草本	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3 出複葉、茎に密生し小葉は細長い楕円形 	黄白色 (約 7 mm)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 花は葉の付け根に集まってつく。 ・ 旗弁に紅紫色の斑点がある。
ネコハギ (猫萩)	草本	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3 出複葉で真中の小葉は丸い卵形 	白色 (約 7 ~ 8 mm)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全体に軟毛が密生 ・ 旗弁の奥に紅紫色の 2 つの斑点がある。
ヌスビトハギ (盗人萩)	草本	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3 出複葉で真中の小葉は長卵形で先が細い 	淡紅色 (約 3 ~ 4 mm)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 茎は直立し枝分かれし、まばらに毛がある。